

Ⅲ-3-②エネルギーの安定供給に関する環境

諸外国とエネルギーの安定確保に係る環境を比較すると下表のとおりです。
 日本は国産資源が少ないためエネルギー自給率が低く、食料自給率38%の1/3程度しかありません。
 また、国際的な送電線による連携もないなど、正に孤立状態となっているのです。

～日本は、資源も、国際的なエネルギー連結もない～

	日本	フランス	中国	インド	ドイツ	イギリス	スウェーデン	アメリカ
自給率(2022年)	12.6%	49.3%	約82%	約58%	35.3%	67.5%	65.0%	106.7%
【主な国産資源】	無し	原子力	石炭	石炭	石炭	石油・天然ガス	水力・原子力	天然ガス・石油・石炭
国際送電線	×	○	○	○	○	○	○	○

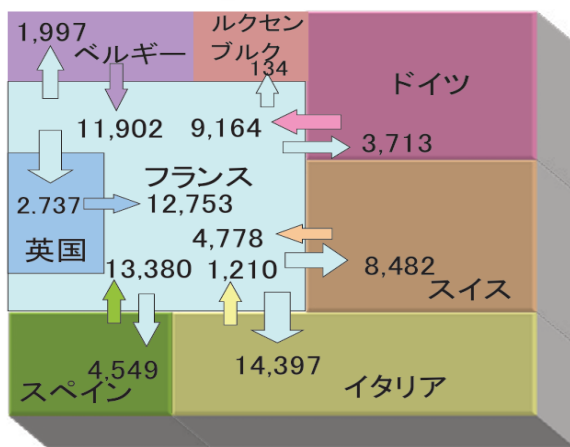
出典：日本のエネルギー2025/3 P2

IEA「World Energy Balances」

エネルギーの安定供給に関する環境

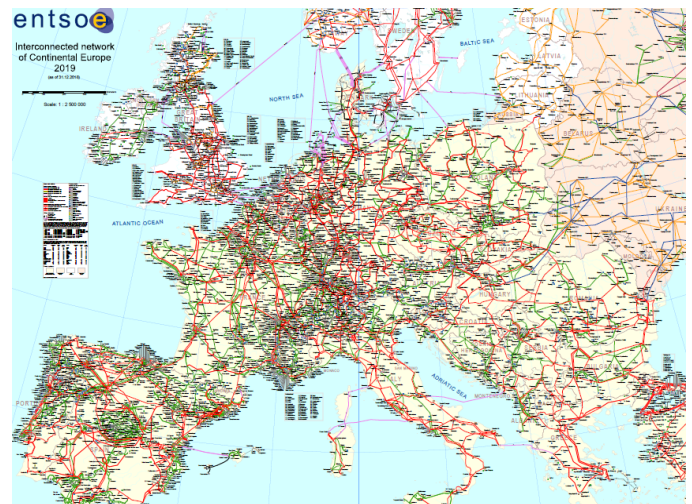
【参考】

(単位：100万kWh)



出典：エネルギー動向2025 第23-1-8

2022年フランスの電力輸出入



出典：ENTSO-E(欧州電力系統運用者ネットワーク)

欧州の送電線網

注) 各地図等は、出典をクリックし、大きく印刷すると鮮明です。